

おい町「おいにキノコ満喫プロジェクト」

1 プロジェクトの概要

- ・町の特産のきのこを県内外にPRし、交流人口の拡大や特産振興を図るため、関西・中京圏等から観光客が訪れ消費する施設を目指す。
- ・観光拠点である「きのこの森」において、きのこの収穫体験施設の新設やきのこの博物館「きのこのものしり館」を体験学習施設とし再整備する。
- ・「きのこの森」での観光情報発信機能を強化し、観光客を町内観光施設などに誘導する。

2 事業内容

(1) 収穫(見学)体験施設の整備

- ・町特産のしいたけ等のきのこ類を、年間を通じて収穫体験と見学ができる施設を新設
- ・ナラやクヌギなどの広葉樹(原木)に、しいたけやナメコ、ひらたけ、えのきなどの菌を接種する体験を実施
- ・自分が接種した原木を登録し、収穫期に自分で収穫できるオーナー制度を採用

(2) 食の体験の整備・充実

- ・レストランを活用し魅力ある地産地消料理を提供
- ・自分で収穫した採れたてのきのこを、地元野菜とバーベキューで食べる施設を整備
- ・きのこの森に隣接する公民館を利用して、住民がきのこの創作料理教室を定期的開催

(3) 学習体験施設の整備

- ・きのこの博物館「きのこのものしり館」を、きのこの標本作りや顕微鏡での学習ができる施設として再整備
- ・世界の食用きのここと毒きのこ、珍しいきのこ等の展示を使った「きのこ検定」を実施
- ・「きのこアドバイザー」を養成し、きのこの見分け方講座や標本作り、観察会を開催

(4) 食の情報発信、誘客イベント

- ・健康を切り口に食品関連企業と連携してオリジナル商品を開発、きのこのブランド化
- ・道の駅で錦賞しいたけ等を販売し、きのこの森でも地元の農林水産物や町特産品を販売
- ・住民によるきのこ市やきのこ茶屋など四季を通じた食のイベントを開催

3 事業期間

平成27年度～平成29年度

4 概算事業費

約1億7千万円(うち県補助額 約1億円)

5 実施エリア

